



クエスト・ユーザーグループニュース Vol.42 2018年10月号

みなさま、こんにちは。秋の気配が色濃くなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。これから寒くなるにつれ、風邪やインフルエンザなどの感染症に注意が必要な時期です。免疫力が落ちているとこれらの病気にかかりやすくなります。ウイルスに負けないためにも、日頃から十分な栄養と休息をとり、免疫力を高めておきましょう。さて、今号では、キャンペーンのご案内を始め、盛りだくさんの内容でお届けします。どうぞゆっくりご覧ください。

<< 秋のキャンペーンもうすぐ終了！ 10月31日まで >>

この秋、人気の「ネオセルプラス」が4+1キャンペーンとして登場です！

クエスト会員の皆様にはお馴染みの大好評4+1キャンペーンですが、今回は人気製品「ネオセルプラス」の登場です！

「ネオセルプラス」は4つの方法で脳の健康にアプローチ。

「ネオセルプラス」に含まれる様々な成分が

1.脳へ栄養補強をし 2.脳機能を促進

さらに 3.脳をリラックスさせ 4.脳を保護、修復します。

今は大人だけでなく小学生でもストレスを感じる時代ですが

日々気分よく活動するためにも脳の健康状態は大切です。

お得なこの機会にご家族皆さんで脳への栄養補強も始めてみませんか？



Autumn Special Promotion

今ならもう1本ついてくる！
「ネオセルプラス」で脳を活性化しよう

今だけ
もう1本！

「ネオセルプラス」4個入り
番号:4055 価格 \$245

9月1日～10月31日限定

「ネオセルプラス」4個入りをご購入で、
もれなくもう1本プレゼント!!

＜ネオセルプラス 摂取量の目安＞

17歳以上：1日4-5カプセル 12～17歳：1日3カプセル 6～12歳以下：1日2カプセル

6歳以下：1日1カプセル

1日分の量を2回に分けて、朝夕で食べ物と一緒に摂取していただくとより効果的です。

ネオセルプラスQ&A



Q1)どんな人におすすめですか？

A1)ネオセルプラスには脳に重要な栄養素が含まれています。脳を健康にし、脳の機能を高めてくれますので、シニアからお子様までどの年代の方にもおすすめです。ストレス、疲労、うつや不安、気分の落ち込み、慢性痛、睡眠障害、記憶力低下、ADHD(注意欠陥・多動性障害)などの問題の改善が期待できます。開発したギブソン医師によると、ネオセルプラスを長期的に摂取することで、アルツハイマー、パーキンソン、MS(多発性硬化症)などが予防できるそうです。

Q2)ネオセルプラスは子どもにも良いですか？

A2)子どもにも脳に良い栄養は必要です。集中力がつきますので、勉強やスポーツにも良いです。受験生にも大変おすすめです。

Q3)摂取上の注意事項はありますか？

A3)薬を服用中の方は、医師に確認してください。

Q4)ネオセルプラスにセントジョーンズワートが入っていますが、相性が悪い薬があると聞いたことがあります。

A4)ネオセルプラスを開発したギブソン医師によると、問題になる成分をとり除いているため、薬との併用は問題ないとのこと。

Q5)うつで悩んでいます。効果的な飲み方があれば教えてください。

A5)軽度から中度のうつ、不安感、ブレインフォグ、認知症、ADD(注意欠陥障害)、パーキンソン病、多発性硬化症(MS)、リウマチ、その他神経障害をお持ちの方は、1日6カプセルに。中度から重度の上記健康問題のある方は、1日8カプセルの増量をおすすめします。脳の回復には、これらの増量した摂取量を90日間は続けることが重要だとギブソン医師は勧めています。また、脳の栄養だけではなく体への栄養を補うことも大変重要です。ネオパックなどと一緒に摂取することで、より回復の助けとなります。

Q6)ネオセルプラスを飲んで1週間程して体がだるくなりました。ネオセルプラスでも好転反応があるのですか？

A6)ネオセルプラスも他の栄養補強、でももんねプログラムやネオクレンズの解毒プログラムと同様に好転反応がでることがあります。好転反応は、その方の弱い部分にでることが比較的多いですが、一般的な好転反応例として、だるい、眠い、風邪症状、痛みが移動する、検査数値の変化、湿疹、かゆみ、イライラ、便秘、下痢、頭痛、発熱、吐き気などがあります。

また、あまりにも反応が辛い場合は、無理をせずに、量を減らしたり、場合によっては一旦お休みして様子を見ながら再開していただくとよいでしょう。お困りのことがありましたら、ユーザーグループへ相談してください。

Q7)ネオセルプラスを飲み始めて1ヶ月たちますが、ほとんど変化がありません。

A7)飲み始めてすぐに効果を感じる方も多いですが、変化を感じるまでに多少時間がかかる方もいるなど様々です。特に長年栄養補強をして元気な方は、2、3ヶ月程してから、ストレスの軽減や記憶力のアップなどちょっとした変化から気づくことも多いようです。細胞レベルで変化を期待するためには少なくとも90日かかるため、最低でも3ヶ月間の継続をギブソン医師は勧めています。

Q8)脳のためにネオセルプラスはずっと摂り続けたいといけませんか？

A8)ネオセルプラスに限らず、その他の栄養補強も同じですが、現代の食べ物には栄養が減っていて、またその方の胃腸の状態で吸収力も変わってきますので、できるだけ継続することが健康の維持のためにも必要です。

<サプリメントアドバイザーエッセイ>

～ 大切なのは、来た道を振り返ったうえで、これからを考えること～

私たちはある時、痛み、熱、だるさ、湿疹、鬱々とした気分、その他の「本人にとっては好ましくない体の変化」に気づき、「どうしたらこの状態が良くなるか」と方法を考えます。ここ数日や過去数週間の食べたものを思い出してみたり、寒くなってきたからだろうとか、等の気温や環境の変化を考えたり、そんなに疲れることをしたのだろうか、と自分の行動を振り返ってみたりしますが、数ヶ月前、数年前のことはたいてい関係ないと考えます。

しかし、クエスト社のサプリメントをお使いの皆様の体調の変化をここ20年近くみてきたサポートスタッフの経験から言えることは、皆さんがお悩みの症状や体調は、何年も前からの食べ物を含む生活習慣、また薬やワクチンを使ってきた方の場合、産まれたときから始まる化学物質の蓄積が大きく関係しているのではないかとと思われることです。

確かに、クエスト社の製品は大きく免疫力を上げますので、難病と言われる症状から卒業して行く方も多くいらっしゃるのですが、そのためには本当に今までの生活のすべてを見直し、何が免疫をおかしくしたのか、これからどうすれば良いのかを考えて行く必要があります。

サプリメントは、粒やカプセル、粉を水で飲むだけなので、薬と良く似た形や摂り方であるだけに、「薬を止めてサプリにすれば、薬のような副作用もなく良くなる」と思う方もいらっしゃるようですが、自然療法は症状を抑える医学とは全く違います。

今号の体験談のように今まで健康な方が、すぐ「腸内クレンジングをしたら、難なくやせて本当に嬉しい」、というお便りを頂くこともあるのですが、体調に問題がある方の場合、同じことをしても違う経過を辿る場合がほとんどであるため私どもが最初に腸クレンジングをお勧めしない場合も多いです。

私たちが、大変な症状を良くしたいと思う方にお勧めする方法は、何よりも、「今までの生活の棚卸し」です。自分がどういうものを食べてきたのか、どういう薬・化学物質を体に入れてきたのか（塗っている場合も含みます。化粧品、パーマなど皮膚に付けてきたものも関係することがあります）、睡眠は足りていたのか、ストレスマネジメントは出来ていたのか、病気に対する考え方は？等々、どこかに問題があるとしたら、これからどうしたらいいのか？を考えて軌道修正をするということです。

そのとき大切なのが、やはり毎日の食事です。今まで食生活に気を遣ってきたという方も多いのですが、たとえ口から良いものを入れても、腸内環境が悪くなくて吸収できなかった、という場合もあります。また、本やインターネット上の情報で「体にいい」という食べ物がその方に合っていない場合もよくあります。とくにそれに当てはまるのが、玄米です。

消化能力が弱い方には向きませんし、ミネラルを返って体外に排出してしまうということもいわれています。また添加物が多い食事は、化学物質を毎日体内に入れているということです。頭痛には頭痛薬、胃の不調には胃薬と出てくる症状はすべてクスリで押さえてきた、という方もいます。

今まで化学物質を入れてきた方はとくに、これを出すために必要なのがまずは総合的な栄養補強です。具体的には、ネオパックを基本として摂ることをお勧めしますが、まず少量ずつから始めることが毒だしを少しずつするコツです。そういう方が、急にたくさんの栄養を摂ると、体は大喜びで毒を出し始めますが社会生活や家庭、学校生活がある人で、急な発熱、急な体の痛み、かゆい湿疹、等がどんなに出てきても良いという方は少ないと思います。それが皆さんが待ち望む「毒だし」であり、それぞれ老廃物を燃やし、血流を良くし、皮膚からしか出せない毒の排出をする、という明確な目的があってご自身の体を選んでしていることですが受け止める方は辛いですし、これを理解できないで、また準備不足で挫折する方もいらっしゃいます。

そのため、本物の自然療法であればあるほど、今までの経緯や生活状況を伺って、少量ずつ摂りましょうとか、これとこれだけで始めましょう、といった「オーダーメイド」でなければ、目指した目的は達成しにくいということでもあり、それがクエスト社に私たちサポートスタッフがいる理由です。

皆さんのこれからの生活をよりよいものにしていくために、お手伝いできれば幸いです。

<でるもんね体験談 O様>

最初は知り合いがでるもんねをやって10キロダイエットできたということを聞いて興味をもち、購入しました。届いてからすぐ、飲むようにしました。1日目は、2回スッキリ！自分でもびっくりする量の便ができました^^；こんなにも毎日腸の中に溜めこんでいたのかとビックリしましたが、便の切れもよく、気持もスッキリ体重も1週間で1キロ減りました。食生活も気を付けるようにしました。朝はフルーツと小さい玄米おにぎり、昼は手作り弁当、夜はサラダのみ（たまにガレットなどにして飽きない工夫を）。そうすると、1週間後には、寝起きがスッキリすることに気づきました。身体も軽いです。下っばらもへこみました。いまでは、毎日便がでないと気持ち悪いくらいです。

でるもんねの効果を増すポイントはやはり、水を飲むことだと思いました。お茶や紅茶ではなく水！ですね。水を取る日が少ないと便の出が悪かったです。1日2リットル。これは鉄則だと思いました。

1カ月のでるもんね生活は終了してしまいましたが、食生活はこれからも同じように続けて行きます。今度は半年後くらいにやりたいなと思います。



クエスト商品☆体験談募集中！

あなたの体験談を募集しています。形式、字数は問いません。掲載させていただいた方には、50ショッピングポイント（約5,800円相当！）を進呈いたします。

info@questuser.jp までお送りください♪

ユーザーグループオリジナル小冊子のダウンロード版を会員様に限り、無料進呈中！

クエスト会員様に限り無料にて、ユーザーグループオリジナル小冊子「アトピーと向き合う」、「リウマチ／膠原病と向き合う」のダウンロード版をお読みいただけます。

☆ご希望の方にはリンクをお送りしますので、ユーザーグループメール：info@questuser.jp または、電話：03-3969-9070までご連絡ください。なお、ユーザーグループのHP（<http://www.questuser.jp>）からもお申し込みいただけます。

（1冊子につき、お1人様1回限り無料でご利用いただけます。2回目以降の請求は有料となりますのでご注意ください）

☆冊子版（500円／手数料・送料込）につきましては、現在、「アトピーと向き合う」のみでございます。

ご希望の方はユーザーグループのHP（<http://www.questuser.jp>）からお申し込みください。



①『アトピーと向き合う～脱ステ・脱プロ・自然療法～』（全64ページ／画像集あり）

ステロイド外用薬を約15年、免疫抑制剤を約3年使ってきた著者が、自然療法でアトピーを克服してきた記録。アトピーに限らず、体の不調を克服したいと思うすべての人に読んでもらいたい1冊です。

＊巻末には、24年間ステロイドを使用し内臓障害を併発しながらもアトピーを完治させたユーザーグループのアドバイザーによる、自然療法を始める前に、心理的、社会的に準備しておくべき要点を6ページにわたりまとめました。

『アトピーと向き合う～脱ステ・脱プロ・自然療法～』目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
01アトピー経歴・・・・・・・・・・・・・・・・	5
02薬を断ったきっかけ・・・・・・・・・・	8
03脱ステ後の治療①～通院していた頃～	9
04脱ステ後の治療②～「治してもらう」という意識を捨てる～	12
05脱ステ前に試みたこと～体の中をキレイに～	13
06好転反応という考え方に合う・・・・・	15
07栄養補強に合う・・・・・・・・・・・・・	17
08好転反応の嵐を乗り越える・・・・・・・・	19
09腸クレンジング～傷がない柔らかい肌～	27
10重金属の解毒①・・・・・・・・・・・・・	29
11重金属の解毒②・・・・・・・・・・・・・	33
12ヒールとメンドによる解毒・・・・・・・・	39
13二度目の腸クレンジング、ヒールとメンド&近況	50
14アトピーについて思うこと・・・・・・・・	52
15アレルギーマーチってご存知ですか？	54
おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	55
自然療法で完治を目指す前に サポートスタッフより	56
編集後記 クエスト・ユーザーグループ	62

画像集 I
p.23～

画像集 II
p.35～



②『リウマチ／膠原病と向き合う』（全82ページ）

リウマチ／膠原病からの回復を目指して、自然療法に取り組んでいる方向けのガイドブックです。

リウマチ／膠原病を解決しようとクエスト社の製品を使い始める方は大変多くいらっしゃいます。健康問題を解決するには、病気についてきちんと理解し、どのように生活を見直していったら良いのかを知ることが大切です。体に良いとされていることが、リウマチ／膠原病の方には無理がある場合もあります。また、回復過程に、さまざまな体調の変化が訪れます。回復のためには、そうした変化を好転反応として、きちんととらえ、自分の体調と向き合い「治してもらう」という考え方から離れ、自分の心とも向き合う必要があります。そのためのヒントをまとめました。ご家族の方にも読んでいただきたい一冊です。

＊巻末の体験談集IIでは、多くのリウマチ／膠原病から卒業した方の例の中から、2人の方の回復過程を詳しくご紹介した未発表の体験談も掲載しています。回復途上の皆様の参考にさせていただければ幸いです。

『リウマチ／膠原病と向き合う』目次

1 リウマチ／膠原病とは？	7
2 検査について	10
＜検査数値の見方＞	
3 リウマチ／膠原病の治療	12
4 食事を見直す	14
＜食事の注意点＞	
5 生活習慣を見直す	19
6 好転反応の乗り越え方	25
◆痛みへの対処の仕方	
7 サプリメントによる栄養補強	
～お勧めのサプリメントと飲み方～	30
8 リウマチ／膠原病を治そう	
～完治のために～	34
◆薬を止める時期の注意点	
◆リウマチ／膠原病患者の家族の方へ	
9 モチベーション維持のコツ	38
10 治る人、治らないはここが違う	41
＜治る人＞	
＜治らない人＞	
11 健康を維持する／さらなる健康を手に入れる	42
体験談集Ⅰ	44
自然療法のみで回復した方たち	
薬+自然療法で回復した方たち	
参考体験談：繊維筋痛症のような症状から解放されました	
体験談Ⅱ	53
10年間のステロイド注射から卒業しました	
リウマチ症状、強膜炎、シェーングレン症候群からの回復	
薬を併用しながらリウマチを卒業しました	

薬剤師健康コラム

薬剤師専門相談の例	11
痛みと鎮痛剤のおはなし	23
季節ごとのアドバイス	43

コラム

ステロイド外用薬と痛み	11
断食療法について	16
現代型栄養失調について	17
腸内環境と免疫力	18
自分の治癒力を信じる	26
腹式呼吸法と丹田式呼吸法について	28
家事との関係	34
生活の工夫	35
妊娠と出産	36
子育てと治療	36
関節の変形	37

Q&A

冷え取りはいつまで行えばよいのでしょうか？私は冷えてないと思うのですが好転反応と悪化の区別がつきません
早く治したいのですが、サプリメントや水はたくさん飲んだ方が効果的ですか？
免疫力を上げるサプリメントはリウマチを悪化させ、クスリの効果を減らしませんか？
治った後もサプリメントを飲まなければいけませんか？
どうしても早く症状を取り去りたい
関節の変形が怖くて不安が大きい
薬は絶対止めた方がよいですか？

<クエスト・ユーザーグループからのお知らせ>

☆ユーザーグループでは、お勧めのサプリメントやサプリメントの効果的な飲み方、好転反応の乗り越え方、ご予算に応じたサプリメントのご提案・・・など、電話、またはメールにて相談を承っております。また、様々な健康問題を抱えている方のために、電話での専門相談（予約制／無料）もお受けしています。安心してクエスト製品をお使いいただくためにも、お気軽にご利用下さい。

～無料電話相談のご案内（予約制）～

<予約方法>メールか電話にてご予約ください。

☆薬剤師相談☆（いずれも10時、11時、12時）

10月：23日、31日

11月：7日、12日、13日、21日、27日、28日

☆リウマチ卒業生による相談☆

（いずれも13時、14時、15時）

リウマチから卒業したスタッフによる相談を行っております。脱薬時の不安など経験者だからわかることをお話いただけます

（※初めて予約する方は、事前に健康チェックの提出をお願いしています）

10月：24日、30日

11月：8日、14日、20日、29日

★留守番電話対応について★

ユーザーグループの電話相談時間は、現在のところ平日10時～16時のため、仕事などでご相談できないという方やメールを書く時間がないという方のために、受付時間帯以外は、留守番電話でご用件を承っています。代表電話番号03-3969-9070に電話を頂きますと、英語のメッセージが流れますので、その後、会員番号、お名前、ご相談内容をはっきりとお伝えください。そして最後に、こちらからお返事することにご都合の良い方法（電話、メールなど）をお知らせください。

<クエスト・ユーザーグループ>®

●WEBサイト：<http://www.questuser.jp>®

●ユーザーグループ・ブログ ®
<http://d.hatena.ne.jp/questuser/>